

第4回 IPO連携会議

株式会社東京証券取引所 上場部・上場推進部
日本取引所自主規制法人 上場審査部

2025年10月8日



本日ご意見いただきたい事項について

- 最近の会計不正（新規上場後の発覚事例）を踏まえた問題意識や今後の各業界での取り組み、IPO関係者における連携のあり方などについて、幅広くご意見をいただきたい。
- **上場準備期間中における監査法人の交代について**
 - 昨今、IPOに関わる監査法人の裾野が拡大し、上場準備中の監査法人の交代事例も増加しているが、監査法人の交代（退任）は（引き続き）慎重に確認すべき事項。
 - ⇒ 監査法人の交代経緯などに関して、取引所・引受証券会社・監査法人の間で適切に情報連携・確認を行うにあたり対応すべき課題はあるか。
- **循環取引をはじめとした会計不正の早期発見・未然防止について**
 - 一般的に循環取引など取引先を巻き込む不正は発見が困難であり、事情を知る関係者からの情報提供（投書）が端緒となって発覚することが多い。
 - ⇒ 取引所・引受証券会社・監査法人が、外部から受領した情報を適切に活用（連携）するにあたり、対応すべき課題はあるか。
 - ⇒ また、不正発覚企業では、管理体制等の形骸化（※）も多く指摘されている。この点、公開指導や審査などで改善できる事項はあるか。
（※）例：内部通報制度の機能不全（通報実績がない、通報窓口が経営陣から完全に独立していない）
上場準備担当が内部監査担当を兼務しており、不正に関与・隠蔽してしまう
- **その他**
 - 上記に限らず、課題や改善すべき事項があれば幅広くご意見をいただきたい。